



## 第99期 第3四半期決算のご報告

〈平成22年4月1日～平成22年12月31日〉

# 山陽特殊製鋼株式会社

株主名簿管理人  
事務取扱場所

中央三井信託銀行大阪支店証券代行部  
〒541-0041 大阪市中央区北浜二丁目2番21号  
TEL.0120-78-2031(フリーダイヤル)

郵便物返送先

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
中央三井信託銀行証券代行事務センター

## ごあいさつ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、第99期第3四半期(平成22年4月1日から平成22年12月31日まで)の業績の概要等をご報告申し上げます。

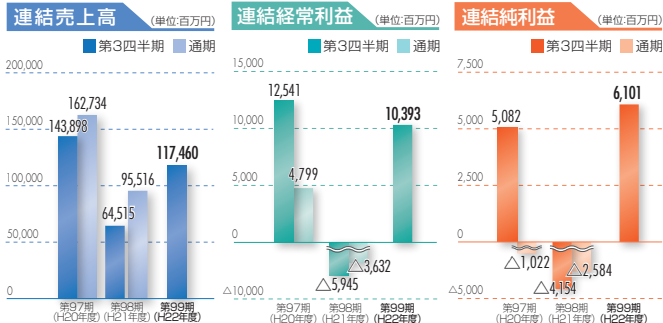
株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長  
藤原 信義

平成23年2月

## 業績ハイライト



※詳細につきましては、平成23年3月期第3四半期決算短信をご参照ください。  
当該決算短信は、当社ホームページ(<http://www.sanyo-steel.co.jp/>)からご覧いただくことができます。

通期の連結業績予想は、売上高1,574億円、営業利益135億円、経常利益129億円、当期純利益76億円としております。  
期末配当につきましては、現時点では具体的な金額は未定とさせていただきますが、利益配分に関する基本方針に基づき、期間業績に応じた配当を実施してまいります。

## セグメント情報

※各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高が含まれております。  
 ※第1四半期より、「鋼材事業」に含まれていた事業の一部を「特殊材事業」として開示しております。

### 鋼材事業

軸受鋼、機械構造用鋼、ステンレス鋼、耐熱鋼、工具鋼などの各種特殊鋼製品の製造および販売などを行っております。

売上高 1,090億69百万円 営業利益 97億13百万円

### 特殊材事業

金属粉末製品、耐熱・耐食合金などの製造および販売を行っております。

売上高 39億57百万円 営業利益 8億41百万円

### 素形材事業

特殊鋼棒鋼・鋼管を素材とする素形材製品の製造および販売を行っております。

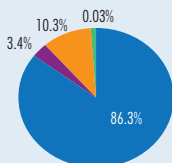
売上高 120億72百万円 営業利益 12億24百万円

### その他

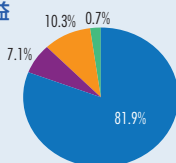
情報処理サービスの提供を行っております。

売上高 7億64百万円 営業利益 82百万円

売上高  
構成比



営業利益  
構成比



■ 鋼材事業 ■ 特殊材事業 ■ 素形材事業 ■ その他

注) 売上高構成比につきましては、各セグメント売上高のうち外部売上高のみから算出しております。  
 営業利益構成比につきましては、全社費用等の差異調整額を除外して算出しております。

## 第8次中期経営計画(平成23～25年度)を策定

当社は、平成23～25年度を実行期間とする第8次中期経営計画を策定いたしました。

新興国経済の勃興による世界経済の多極化や低炭素社会の進展による需要構造の変化等を危機と同時にチャンスとも捉え、非価格競争力をより一層高め、その上でコスト競争力の強化も同時に図ることにより、国際競争力のある企業体質の確立を目指します。

## 1. 経営基本方針

～「高信頼性鋼の山陽」のブランド力の  
更なる向上による企業価値の増大～

- ◆ 技術先進性の拡大 “先の先へ”
- ◆ 国際競争力の更なる強化
- ◆ 当社各部門（営業・技術・生産）及び  
グループ会社の更なる連携強化による総合力の向上

## 2. 連結経営数値目標（抜粋）

	(億円)		
	平成22年度 (見直し)	平成25年度 (計画)	増減
売上高	1,574	2,000	426
経常利益	129	150	21
当期純利益	76	85	9
減価償却費	100	130	30
EBITDA <sup>(注)</sup>	235	285	50
販売数量	9万ト <sup>ン</sup> /月	10万ト <sup>ン</sup> /月	1万ト <sup>ン</sup> /月

(注)EBITDA：営業利益＋減価償却費

## 【主要前提】

- 鉄スクラップ価格  
平成22年4～12月平均並  
(37千円/ト<sup>ン</sup>)
- 製品単価  
平成22年4～12月平均並
- マージン  
一定
- 為替  
85円/ドル

## 3. 重点施策

- (1) 新興国の需要拡大や低炭素社会の進展に伴う需要構造の変化の把握と的確な商品開発・市場投入
- (2) 適正なマージンの確保
- (3) 非価格競争力の更なる強化
- (4) 需要構造の変化に対応しうる上方弾力性の確保
- (5) 環境に優しいモノづくりの追求
- (6) 持続的成長を実現するための人材育成

※詳細につきましては、平成23年1月27日のニュースリリース「第8次中期経営計画（平成23～25年度）について」をご覧ください。

当該資料は、当社ホームページ (<http://www.sanyo-steel.co.jp/>) からご覧いただくことができます。

# 連結財務諸表

(単位：百万円)

## 連結貸借対照表

科目	当第3四半期末 平成22年12月31日現在
(資産の部)	
流動資産	116,962
固定資産	71,877
<b>資産合計</b>	<b>188,839</b>
(負債の部)	
流動負債	71,910
固定負債	25,901
<b>負債合計</b>	<b>97,812</b>
(純資産の部)	
株主資本	89,441
評価・換算差額等	1,172
少数株主持分	414
<b>純資産合計</b>	<b>91,027</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>188,839</b>

## 連結損益計算書

科目	当第3四半期 平成22年 4月 1日から 平成22年12月31日まで
売上高	117,460
売上原価	97,714
売上総利益	19,745
販売費及び一般管理費	8,560
<b>営業利益</b>	<b>11,184</b>
営業外収益	428
営業外費用	1,219
<b>経常利益</b>	<b>10,393</b>
特別利益	645
特別損失	1,070
<b>税金等調整前 四半期純利益</b>	<b>9,969</b>
法人税等合計	3,840
少数株主利益	26
<b>四半期純利益</b>	<b>6,101</b>

## 連結キャッシュ・フロー計算書

科目	当第3四半期 平成22年 4月 1日から 平成22年12月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	1,068
投資活動による キャッシュ・フロー	△6,092
財務活動による キャッシュ・フロー	9,991
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△145
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	4,821
現金及び現金同等物の 期首残高	12,055
現金及び現金同等物の 四半期末残高	16,876

## 会社概要

(平成22年12月31日現在)

- 社 名 山陽特殊製鋼株式会社
- 設 立 昭和10年1月
- 資 本 金 20,182百万円
- 営 業 品 目 特殊鋼鋼材・鋼管、素形材、その他
- 本 社・工 場 〒672-8677  
兵庫県姫路市飾磨区中島3007番地
- 支社・支店・営業所 東京支社、大阪支店、名古屋支店、  
広島支店、九州営業所
- 従 業 員 数 連結2,849名、単体1,364名 (就業人員)
- ホ ー ム ペ ー ジ <http://www.sanyo-steel.co.jp/>

## 株主メモ

- 事 業 年 度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定 時 株 主 総 会 6月下旬
- 同 基 準 日 3月31日
- 配 当 の 基 準 日 期末配当：3月31日  
中間配当：9月30日
- 株 主 名 簿 管 理 人 中央三井信託銀行株式会社
- お 問 合 せ 先 [フリーダイヤル] 0120-78-2031
- 上 場 証 券 取 引 所 東京 (証券コード：5481)

### 単元未満株式の買増・買取請求制度のご案内

当社には、1,000株未満の株式 (単元未満株式) の買増・買取請求制度がございます。  
詳細は、上記お問合せ先までお尋ねください。